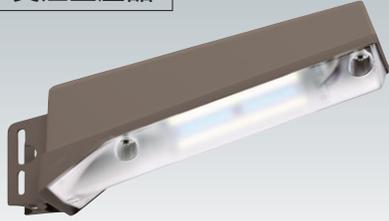


光害阻止技術活用照明器具とは
本照明器具は、山口大学による研究成果(特許「第4839447号」、国際公開番号「PCT/JP2010/068556」)を用いた照明器具です。

KLE-138-18-LPP

稲の生育への影響を軽減した照明技術で暮らしを守るLED防犯灯。

受注生産品



稲の出穂遅延に対して照明光(田んぼ面より1m上で水平面照度が10lx以下の環境において)の影響を軽減した商品です。近くに水田があるため、防犯灯を設置したくてもできない場所に最適です。

自動点滅器なし型

KLE-138-18-LPP

(100V・50/60Hz)

オープン価格

クラスA	クラスB+	クラスB
-	12m	12m

電力会社申請
入力容量
19.5VA

水田が隣接している場所への防犯灯設置、あきらめてませんか?

YouTube

動画はこちら



納入実績・施工例

新製品

LED公園灯

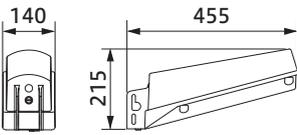
災害対応製品

LED防犯灯・街路灯

光電式自動点滅器

その他

寸法図



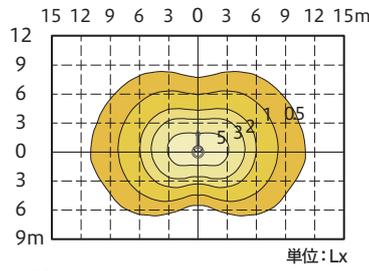
■ ご注意

自動点滅器は付いていません。ご使用に当たっては自動点滅器を別途お買い求めください。

推奨自動点滅器 PS-1006VC

水平面照度分布図(KLE-138-18-LPP)

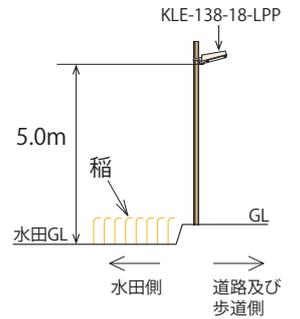
(10lx以上の光を器具の後方に出さない配光設計です。)



[計算条件] 設置高さ: 4.5m 取付角度: 15°(保守率1.0)

器具施工時の取付け高さ注意事項

下図を参考に水田GLより5m以上の高さに器具を取り付けて頂くようお願いいたします。本器具は、水田GLより1mの高さにおいて水平面照度が10lx以下になるように設計されています。

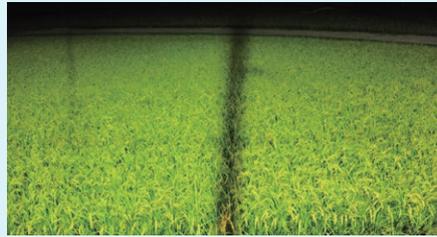


光害の実例

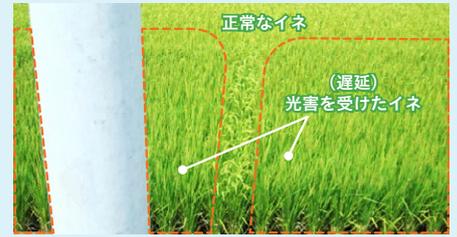
夜間、イネが漏れ光に照らされたまま生育すると**光害が発生**します。

原因

夏から秋にかけて夜の時間が長くなってくるとイネは穂を出し始めます。しかし夜間に光を浴びたイネは季節の変化に気付かず穂を出すタイミングが遅れてしまいます。そのため出穂にバラつきが生じ青米が増加、収穫量の低下につながります。



照明器具の光が器具の背面に漏れ出ている様子。電柱の影がくっきりとできていることがわかります。



電柱の陰の部分では正常で、それ以外の部分の穂の生育が遅く出穂していない状態(光害)がはっきりと見られます。

光害をなくすには(従来の対策)

どちらの方法も道路環境の安心・安全を大きく損なうこととなります。そこで…

■ 照明器具を不設置・消灯



光害を防ぐため防犯灯を設置しなかったり、一定期間消灯すると光害は無いが暗闇となる。



正常



あかりがなく不安な状況

光害は見られないが通行に不安がある

真っ暗で怖いよ~

■ 遮光板を設置



遮光板を取り付けた場合、道路面の明るさが不均一となったり、道路の一部に暗闇ができる。また漏れた光による光害も発生。



一部遅延



一部不安な箇所がある

光害(遅延)が見られ通行にも不安が残る

遮光すれば良いってわけじゃないのね

これからの光害対策は

■ 光害阻止LED防犯灯を設置



今までの防犯灯と同様の光の広がりが道路面を照らします。



正常



安心・安全な道路を実現

光害がなく通行の不安も解消!

明るくなって安心だね

明るくなって安心だね

■ 基本性能

形名	本体	グローブ	標準色	質量 (kg)	防塵・防水性能	器具光束 (lm)	消費電力 (W)	固有エネルギー消費効率 (lm/W)	光束維持時間 (h)※1	色温度 (K)	平均演色評価数 (Ra)	耐雷サージ (kV)※2	定格電圧 (V)	定格入力電流 (A)	定格入力容量 (電力会社申請入力容量) (VA)
KLE-138-18-LPP	アルミダイカスト	アクリル(フロスト)	ブラウン	約2.2	IP44	790	18.5	43.9	60,000	10,000	75	15	100	0.195	19.5

★調光できません。 ※1:光束維持率70%(照明器具の適正交換時期は8~10年です。) ※2:コモンモード ▲周囲温度:-20~35°Cの範囲でご使用ください。

●防犯照明の推奨基準クラスA、クラスB+、クラスBを満たす設置間隔の計算条件/道路幅:5m 器具取付高さ:4.5m 取付け角度:標準 保守率:0.63 道路面反射率10%

オプション部品は24ページをご参照ください。